

真宗おおだ東

第 6 号
2017.10.1 発行

発行所
真宗大田東組
組報編集部

お寺とは何でしょう

大田東組 教区委員

福 間 信 隆

僧侶にとつても、門信徒にとつても、誠に原初的な問いかけをしなければならぬ時がすでに来ています。いや今すでにまいった中と言った方が良いかも知れませんね。

いまの「日本の仏教」は、元気がなくなつてきてい

ると言いきつても

大半の寺院関係

者は、俄には受け止めることがない

のではないでしよ

うか。

「そんなことあるわけないだろう。昔から葬式には僧侶が必要だ。仏壇



やお墓は家族で受け継がれていくもの。等々。こうした考えがある限り、寺はこ

れからも続けていくことが出来る。仏教が死に絶えることなど及びもしないことであるという考えがいまだに根強くあると考えられます。

しかし、世の中は大きく変わつてきています。お寺離れ、少子高齢化、核家族化、過疎化、後継者問題等々。この一つ一つの問題は戦後以降無かつた事ですが、今まさに加速して進んでいくように思います。

ここ大田東組内の町の様子も同じような現象が起こり、たつたこの2、3年だけでも家が継承されず随分と空き家が目立ち、それにとりなつて立派な仏壇やお墓も無くなつてきているのが現状です。

その現状を踏まえ大田東組としては遅まきではあります。従来のかたちを見直し、これから来る環境に適応した寺院のあり方や僧侶・門信徒の皆様が発想の転換をして頂くために一つのテーブルを囲み話し合いの場づくりを致しました。(僧侶・門信徒総会)

出た話題の中からいくつか紹介しますと、
・お寺、僧侶のあり方や考え方の見直しを図る必要があるのではないか。
・お寺と門信徒の関係の強化や門信徒の考え方や思いの方向性の統一性を図る。



・「護持」は総代を中心として門徒の責任。「信心」「おいわれ」を伝えるのは僧侶の責任。その区分けをきちんとわきまえたい。

・大田市は寺院の数がとても多く密度が高い。今後、過疎化、少子高齢化によりどんどん人口が減つていく中で、お寺の数は変わらない。お寺の運営的に見ると護持がとも難しい状況ではないか「チーム大田東」という組織的に寺院同士の合併を含めて「寺院のあり方」を考えていく必要がある。

・何回も我々門信徒の声をさせる機会がないと訴えてきたがやっとこうした機会が出来た。大田東組の将来の展望が見えて来たと感じている。等々

話し合い活動により出てきた意見は多種多様で真に迫る意見が多く出てきて、意義のある会であったと思つていきます。

今までの組織運営と言えば僧侶中心に考えずすめてきましたが、初めて開催したこの会で、門信徒の皆さんのご意見を聞いたことはとても意義あるものであったと感じています。

今後の大田東組の組織運営に、貴重な意見を反映していきたいと思つています。

◆◆◆ 大田東組 連研日程 ◆◆◆

【実施期間】2017(H29)年9月～2018(H30)年9月 【時間】1回13:00～16:30、2回～12回13:30～16:30

回	開催日	会場	講師 (所属寺院)	主なテーマ	問 い
1	2017(H29) 9月24日 (日曜日)	正蔵坊 (大田)	三瓶 暁 (徳善寺(僧))	オリエン テーション	自己紹介 この連研に参加して
			松浦 英篤 (真浄寺(僧))	あなたにとって 幸せとは？	私にとって「幸せ」とは…？ あなたの幸せの基準は…？
2	10月22日 (日曜日)	立善寺 (波根)	金盛麻衣子 (専勝寺(僧))	葬儀・法事・ お仏壇	葬儀や法事は何のためにするのですか？ お仏壇は先祖のいるところ…？
3	11月26日 (日曜日)	真浄寺 (大田)	菅原 敦樹 (専念寺(僧))	老い・病い・死	老いて亡くなることがわかっているけど、 受け入れられません。
～ 12月の連研は休講～					
4	2018(H30) 1月28日 (日曜日)	浄教寺 (川合)	黒河 敬生 (正願寺(僧))	人間関係・ 自分らしさ	他人からどう思われているのか気になって…。 「自分らしさ」とは…？
5	2月25日 (日曜日)	明善寺 (大田)	金盛 徳照 (専勝寺(僧))	浄 土	お浄土とは何ですか？ 死後の世界は…。
6	3月25日 (日曜日)	法専寺 (鳥井)	菅 秀範 (善性寺(僧))	神・神道・ 占いや迷信	神様も仏さまも大切だと思いますが。 お念仏を称えるとよいことがありますか。 運勢や占いなどを頼りにしているが…。
7	4月22日 (日曜日)	浄善寺 (池田)	太田 明夫	差 別	なぜ差別はなくなるのか…？ お寺で差別の話をする必要はない。 いじめをなくするために何が出来る…？
8	5月27日 (日曜日)	照善寺 (池田)	大草 顕信 (常見寺(僧))	自分だけが幸せ でよいのでしょうか	幸せに生きることは私だけの問題ではない ように思いますが…。 …自死に追い込む社会はおかしい…。
9	6月24日 (日曜日)	善性寺 (川合)	下迫 紀弘 (真浄寺門徒)	社会の問題と 宗教	脳死・臓器移植にどのように関われば…。 …原発もやむを得ない…。 社会の問題は一人では解決できない…。
10	7月22日 (日曜日)	専徳寺 (久利)	菅原 憲 (正蔵坊(僧))	戦争・ ヤスク二問題	対話だけで平和は築き上げられない…。 国のために戦死された方を靖国神社に祀る のは当然ではないか。
11	8月26日 (日曜日)	常見寺 (大田)	青木 正三 (正蔵坊門徒)	連研を通じて 感じたこと	連研を受けて変わったことは…？ 連研を受けて、浄土真宗の教えとは？ どのような人生を送りたいですか…？
12	9月30日 (日曜日)	極楽寺 (久手)	福間 信隆 (極楽寺(僧))	自他ともに 心豊かに 生きるとは	どんなときに安心できますか…？ つながり・きずなは無くなってしま…？ あなたにとってお寺とはどんなところ…？



「連研」がはじまります

連研スタッフ 齊藤 寛

うになるとさっぱり解らんようになる。すでに爺さん、婆さんもおらん誰に聞いたらいいのか解らん、と思っておいでの方にもお勧めです。「連研」が始まります。念仏を唱える日々を送られておられるご同朋にも、しっかりと語られ、多くのご意見を拝聴され、更に深める機縁としてご参加頂きたく、ご案内申し上げます。

お寺は何のためにあるのでしょうか。今更、何のために寺があるのかを誰に聞いたらいいのか。ご住職にも聞き難いし、でも少しは聞いておくと、お墓もあるし、爺さん、婆さんがおらんよ

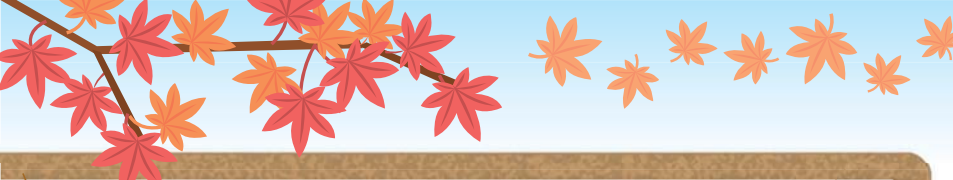
正式名称はともかく通称「連研」連続して月に1回、計12回、連続して研修会を行います。素朴な「問い」を、今の思いを語り合う事で、聞き合う事で、私達のお寺、浄土真宗のお寺、親鸞聖人が宗祖のお寺、そして宗祖親鸞さまのみ教えに導かれながら、お寺のこと、お仏壇のこと、そして自分自身を「問う」事で「私」が問われ、参加者どうしで深まって頂くための研修会です。

「連研」は貴方のための研修会です。問いかけは振り返って自分自身への問いかけになります。答えがなかなか見つけにくいかもしれませんが、焦る必要はありません。語りながら聞き続けることで、時に、「ああそうか」と、あの時の問いはこのことかとの気付きとともに深いうなずきがきつとあります。しかし、それも思い違いかもしれません。しっかりと更に聞いてみてください。また「違ってた」の連続でもいいんです。正解の答えを求めないでいいんです。知識を得る為の研修ではありません。今まで何を大切に、何に重きを置いた人生でしたでしょうか。自分

自身を本当に大事にしてきたのでしょうか。「本当に大事なものが何で「大事にする」と言う事がどういうことか、そうした事にも意識が向けることが出来れば意義深い研修となります。

日頃の生活では様々な判断を私達はしています。させられているのかもしれないが判断の連続です。時に、決断的な判断もあります。それらの判断は本当に自分の判断ですか。大きな力が背後にありませんか、世間の常識や、当たり前とされている地域の習慣や風習といったものに惑わされている判断ではありませんか。右か左か、上か下か、今日か明日か、常に判断を求められています。その判断は何を基準としているかは人それぞれです。この「連研」に参加することで、判断するものによつてではあります判断する前に「如来さん」なら、「親鸞さま」なら「問いかけ」をするきっかけになれば今までは違った判断が、いや同じであっても自信をもつての判断が時に出るようになるかもしれません。共に歩む、法友を求めています。「連研」のご参加をお待ちしています。今回、募集期間に間に合わなければ次回にはお出かけ下さい。お寺やお仏壇は貴方のため、門信徒のためにあります。

正式名称：門徒推進員養成連続研修会
略称：「連研」



1号車



神戸港ランテクルージング

夕食は合同懇親会となりました。カラオケ、マジックショー、ハーモニカ演奏など次から次へと出し物があり、楽しく、充実した懇親の場となりました。

「仲間がたくさんできた」「帰敬式はとても感動した」「家族や友人にぜひ参拝をすすめてほしい」

2号車



3号車



平成29年4月2日(日)・3日(月)1泊2日の日程で、浄土真宗本願寺派の本山西本願寺への団体参拝を行いました。

どころとなる確実なもの何一つありません。それにもかかわらず私たち人間は、物事を自分の都合の良いように見ること、かえってさまざまな出来事に、悩みや悲しみを抱えることになつてしまします。

「参拝を通して一体感を感じた」など、普段の団体参拝では味わえない貴重な体験に寄せる思いを寄せていただきました。

※10期80日間にわたる伝灯奉告法要は5月31日をもって円成しました。今法要の参拝者数は15万4千人、協賛行事等の参加者を含め延べ約45万人が境内を訪れたそうです。



ご門主あいさつ



神戸別院参拝

開始1時間前には、京都西本願寺に到着しました。山陰教区は阿弥陀堂にて北海道教区、滋賀教区の皆さんとともに参拝。

ことなく、働き続けてくださっています。本日ご参拝の皆さまには、これからも各地のお寺でみ教えを聞き、お寺の活動にご参加いただきますと共に、み教えを依りどころとする生き方を、ご家族やご友人、知人の方など、ご縁のある方々に伝えていただきたいと思ひます。

本願寺団体参拝 第25代 専如門主伝灯奉告法要



有馬温泉にて

組内 お寺めぐり

三瓶町の7つの寺院を
紹介します



じょう ぜん じ
浄善寺 (三瓶町池田)
開基：釋 了仙 1542年(天文11年)
現在の住職は第16世 西原由実



しょう ぜん じ
照善寺 (三瓶町池田)
開基：釋 願西 1577年(天正5年)
現在の住職は第15世 大草一憲



とく ぜん じ
徳善寺 (三瓶町小屋原)
開基：釋 順誓 1662年(寛文2年)
現在の住職は第16世 三瓶 暁



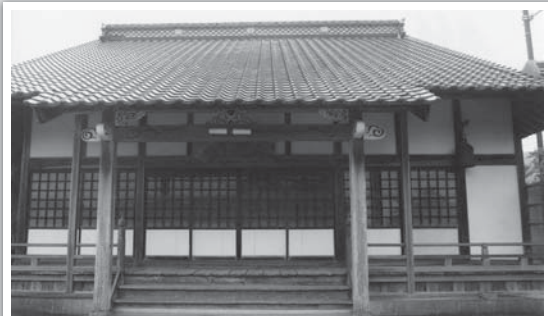
せん しょう じ
専勝寺 (三瓶町志学)
開基：釋 明誓 1598年(慶長3年)
現在の住職は第18世 金盛麻衣子



さい きょう じ
西教寺 (三瓶町志学)
開基：釋 亮源 1508年(永正5年頃)
現在の住職は第20世 藤井達成



そう しょう じ
宗正寺 (三瓶町志学)
開基：釋 経綸 元和の頃
現在の住職は第16世 代務(明覚寺)



らい ぜん じ
禮善寺 (三瓶町志学)
開基：釋 源教 寛永中頃
現在の住職は第23世 代務(専勝寺)

2017年 報恩講のご案内

寺院名	日 時	講 師 名
川 合 地 区		
浄教寺	11月21日(火) 13:00～	清胤 弘英 師 (広島県 正覚寺)
善性寺	10月29日(日) 13:00～ 10月30日(月) 7:00～ " 13:00～	石井 義則 師 (井田 龍藏寺)
妙覚寺	11月23日(木) 13:00～	未 定
蓮乗寺	11月16日(木) 13:00～	未 定
眞光寺	11月 1日(水) 13:00～	岩根 了達 師 (久利町 浄賢寺)
善林寺	11月 7日(火) 13:00～	菅原 憲香 師 (大田町 正蔵坊)
久 利 地 区		
浄賢寺	11月15日(水) 13:00～	菅 和順 師 (浜田市 光現寺)
圓滿寺	11月 5日(日) 13:00～	窪田 英俊 師 (温泉津町 願林寺)
信楽寺	11月27日(月) 13:00～	菅原 昭生 師 (温泉津町 西楽寺)
西善寺	12月10日(日) 13:00～	菅原 龍憲 師 (大田町 正蔵坊)
専徳寺	12月 1日(金) 13:00～	未 定
念願寺	11月18日(土) 13:00～	岡田 哲水 師 (美郷町 西念寺)
長 久 地 区		
蓮教寺	11月 1日(水) 13:00～	岡田 哲水 師 (美郷町 西念寺)
浄土寺	11月10日(金) 13:00～ 11月11日(土) 13:00～	杜多 晃證 師 (大分県 西蓮寺)
正願寺	11月12日(日) 13:00～	特留 宣裕 師 (温泉津町 法久寺)
久 手 地 区		
松林寺	11月 1日(水) 13:00～	朋澤 智弘 師 (吉賀町 誓立寺)
極楽寺	11月23日(木) 13:00～	斉藤 友法 師 (匹見町 善正寺)
正専寺	11月 5日(日) 13:00～ 11月 6日(月) 13:00～	未 定
鳥 井 地 区		
設我寺	10月 9日(月) 13:00～	菅原 俊軌 師 (富山町 高林寺)
法専寺	10月17日(火) 13:00～ 10月18日(水) 13:00～	足利 一之 師 (宮城県 専能寺)

寺院名	日 時	講 師 名
大 田 地 区		
西楽寺	11月 4日(土) 13:00～	薮 晃尊 師 (三次市 圓勝寺)
正蔵坊	11月28日(火) 13:00～ " 19:00～ 11月29日(水) 13:00～	木村 眞昭 師 (福岡市 妙泉寺)
常見寺	11月23日(木) 13:00～ " 19:30～ 11月24日(金) 13:00～	真城 義麿 師 (愛媛県 善照寺)
眞浄寺	11月 9日(木) 13:00～ " 19:30～ 11月10日(金) 13:00～	菅原 龍憲 師 (大田町 正蔵坊)
明善寺	12月 5日(火) 13:00～ 12月 6日(水) 13:00～	栗津 慈眼 師 (広島県 教善寺)
三 瓶 地 区		
専勝寺	11月 3日(金) 13:00～	大道 修 師 (熊本県 教尊寺)
西教寺	11月 4日(土) 13:00～	菅原 昭生 師 (温泉津町 西楽寺)
宗正寺	11月19日(日) 13:00～	吉川 恭 師 (邑南町 永照寺)
禮善寺	11月12日(日) 13:00～	未 定
照善寺	11月20日(月) 13:00～	三明 慶輝 師 (温泉津町 瑞泉寺)
浄善寺	11月15日(水) 18:30～ 11月16日(木) 13:00～ 11月17日(金) 13:00～	水杉 悟史 師 (西脇市 正園寺)
徳善寺	11月13日(月) 13:00～	三浦志保子 師 (江津市 正福寺)
波 根 地 区		
大恩寺	10月21日(土) 13:00～ 継職法要併修	菅原 昭生 師 (温泉津町 西楽寺)
立善寺	11月21日(火) 12:30～ 11月22日(水) 12:30～	朋澤 智弘 師 (吉賀町 誓立寺)
富 山 地 区		
専念寺	11月 3日(金) 13:00～	清胤 裕子 師 (広島県 正覚寺)
福泉寺	11月13日(月) 13:00～	原田 光生 師 (大家町 浄土寺)
高林寺	10月22日(日) 13:00～	岡本 広樹 師 (桜江町 長玄寺)

報恩講(ほうおんこう)とは、親鸞聖人のご命日に
あたって、そのご恩を報謝する法要です。

● ● ● 皆さま 誘い合わせてお参りください ● ● ●

常見寺サマースクールに参加して

キッズ・サンガ担当 岡崎 隆徳

大田東組のキッズ・サンガ担当として7月30日に大田町の常見寺において開催された、サマースクールに参加しました。

サマースクールは子ども・スタッフ総勢120名の参加により開催され、日中は、ご法話を聞いたたり、レクリエーションなど、夕べのつどいでは、キャンドルサービスや花火等々が行われました。

我々は日中に行われるクラフトの時間を担当し、子どもたちとともにビーズを使ったブレスレットを作成しました。

子どもたちは、普段過ごすことのないお寺での1日の生活の中で、遊ぶだけではなく、おつとめやご法話を通じてみ教えにふれるご縁にあつてくれました。



スタッフとして参加させていただけの中で、子どもたちにも、お寺とかかわる機会を持ってもらえるサマースクールの大切さを感じさせていた、だく意義のある1日を過ごさせていただけました。

吾れも紅

テロ、戦争の原因は私たちの煩惱なのか

▲戦後70年目の年に、本願寺から「平和に関する論点整理」という文書が発表された。この論点の冒頭に「今、日本は国家間安全保障と平和に関する国際的な貢献に関して、大きな岐路に立っている」、「今回の取り組みの主眼は、予断と偏見を排しつつ、宗門内外のさまざまな意見を取りあげ、問題の所在を明らかにし、今後、宗門全体で平和に関する学びを深めることにある」と、念仏者としての平和への課題と称するものが縷々述べられている。▲しかし、2015年9月、政府によって強行採決された集団的自衛権の行使などを可能とする安保関連法は、戦争国家へと、日本の国の在り方を根底から覆すものである。そもそもが「国民の意見が分かれる」とか「国民の理解が充分でない」といった問題ではない。今さら「宗門内外のさまざまな意見を取りあげ、問題の所在を明らかにする」こともなからう。宗門としては真宗の教えに基づいて「非戦・平和」をどう担っていくかを明確にすればいいだけの話である。▲また「欲望と愚かしさを克服しきれない自己の在り方を知らされていくことが、念仏者の行動の原点となります」と述べられている。テロや戦争、人権抑圧などの原因は私たちの無明煩惱なのだろうか。「世の中のありよう」を「心のありよう」にすり替え、そこに収斂させる平和論はすべて欺瞞である。この論点において決定的に欠如しているのは、戦争のメカニズムの認識と具体的現実性そのものである。

(龍)

仏事の豆知識

「山号」

寺院の名に冠する称号
山岳仏教により中国では唐の時代
日本では平安初期に開山時に
その山名、地形を寺院名に冠する
ように成った

(例) 比叡山延暦寺
龍谷山本願寺など

真宗おおだ東

<http://www.ohda-higashi.com>

検索

掲示板

波根町大恩寺では、来たる10月21日報恩講法要と併修し住職継職法要を勤めます。

編集後記

今年度の「真宗おおだ東」をお届けします。編集にあたり、多くの方のご協力にお礼申し上げます。さて、各寺の報恩講日程を掲載しました。10月より12月まで、どこかの寺院で報恩講が勤められています。報恩講は、親鸞聖人33回会より各地域に広がりました。これらの法要により、山陰地方では温泉津の才市さんをはじめ、多くの妙好人が誕生しました。お念仏をいただくご縁となりますよう、願っています。

(右)

編集委員

青木正三 岩谷五郎 岩根了達 菅原憲香 竹村一秀 三瓶一曉 渡邊寛治 渡邊元文

(五十音順)